

令和 6 年 度 事業計画書

東京都品川区旗の台一丁目5番8号



学校法人 **昭和大学**

はじめに

昭和3年（1928年）の創設以来、本学は「至誠一貫」の建学の精神を備えた優れた医療人の育成に努めて参りました。社会に大きく貢献するという理念のもと、教育・研究・診療の更なる発展に寄与すべく、この度、中期計画に基づいた令和6年度の事業計画を策定いたしました。

昭和大学は医系総合大学であることを社会に対して直接的に発信するため、令和7年度より校名を「昭和医科大学」に変更します。医系総合大学としての更なる発展を目指し、準備を進めます。

法人事業においては、創立100周年に向け、記念事業として「旗の台キャンパス整備事業」、「鷺沼キャンパス整備事業」、「藤が丘病院 再整備事業」、「富士吉田キャンパス整備事業」、「歯科病院 旗の台移転事業」、「保健医療学部 新学科等設置・再編事業」、「横浜キャンパス 看護専門学校設置事業」を推進します。

教育活動においては、リハビリテーション学科新専攻設置準備ならびに医療技術学科設置準備を進めます。また、修学支援体制の強化や臨床実習体制の改善による学修環境の更なる向上を図ります。

研究活動においては、令和6年度より新たに「昭和大学臨床疫学研究所」、「昭和大学メディカルデザイン研究所」を設置します。

また、統括研究推進センターの支援を強化して競争的資金獲得件数の増加を目指します。令和5年に起業した学内発ベンチャー企業については、その成長を支援します。

各附属病院においては、令和6年度から実施される医師の働き方改革による労務環境の改善に引き続き取り組み、適切な労務管理を行います。また、2人主治医制による地域医療連携の推進、病床稼働率の向上および新規入院患者目標数の確保を図ります。

このように、令和6年度も様々な事業計画を策定いたしました。創立100周年に向けて、教育・研究・診療のより一層の充実を目指し邁進いたしますので、関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

学校法人 昭和大学
理事長 小口 勝司

大学運営の目標

学祖上條秀介博士が唱えた「至誠一貫」という校是には、まごころを込めて社会に貢献する医療人を育成するという思いが込められています。昭和大学は「至誠一貫」の理念を脈々と受け継ぎ、社会に貢献する教育・研究・診療の発展に努めてまいりました。

建学の理念に基づき、医系総合大学として知識、技能、態度を修得できる学修体制の構築を目指し、令和6年度における大学運営の目標を策定いたしました。

教育においては、修学支援体制の強化、臨床実習の充実など各学部の課題に合わせた改革を進めます。初年次教育については、令和8年度実施を予定している新カリキュラムの開始に向けて具体的なカリキュラムの作成や教育環境の策定に取り組めます。

研究においては、鷺沼キャンパス整備計画に伴い研究分野のセンター化を進めます。また、研究者のための教育研究コンテンツの充実や研究者同士の交流の場を増やすなど、環境を整備することで研究活動を促進します。

昭和大学は、社会の文化と公共の福祉に貢献できるよう、今後も様々な施策により教育・研究・診療の充実に努める所存でありますので、皆様のご支援とご協力をお願いする次第です。

昭和大学

学長 久光 正

学校法人昭和大学 令和6年度事業計画

令和6年度は、本学の使命・目的に基づき、教育・研究・診療の発展に引き続き寄与するため、事業計画を策定し、以下の通り主要事業を推進します。

【主要事業】

I. 法人

(1) 校名変更

令和7年度より校名を「昭和医科大学」に変更します。本学が医系総合大学であることを校名からも発信することにより、社会に貢献できる優れた医療人を育成する大学として更なる発展を目指して参ります。令和7年4月1日の変更に向けて各種手続きを進めます。

(2) 旗の台キャンパス 整備事業

旗の台キャンパスCサイト計画に基づき、大学施設および病院施設の整備を計画しています。大学施設の整備では、旗の台校舎の建て替えのほか、キャンパス周辺に所有する校地を活用した施設の建設を検討します。

病院施設の整備では、昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院、昭和大学歯科病院、3病院の機能を統合した新棟の建設を検討します。

(3) 鷺沼キャンパス 整備事業

旗の台キャンパスの校舎整備計画の一環として行うもので、鷺沼校地を「鷺沼キャンパス」として、医学部、歯学部、薬学部の2、3年次と4年次の一部、保健医療学部の2～4年次および助産学専攻科の学生をあわせて約2,000人が学ぶキャンパスとして整備します。

(4) 藤が丘病院 再整備事業

平成30年10月に締結した「藤が丘駅周辺の新たなまちづくりの推進に関する協定」に基づき、横浜市、東急株式会社と連携して藤が丘駅前地区再整備基本計画の作成を進め、藤が丘病院の再整備に向けた具体的な計画づくりに取り組みます。

(5) 富士吉田キャンパス 整備事業

富士吉田キャンパスの施設設備の更新を進め、学習環境・生活環境の充実を図ります。学習環境の向上として、新カリキュラムの実践のため新実習棟の建設を進めます。

(6) 歯科病院 旗の台移転事業

旗の台キャンパスCサイト計画に基づき、昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院と機能を統合するため、歯科病院の旗の台キャンパス移転を検討します。

(7) 保健医療学部 新学科等設置・再編事業

リハビリテーション学科に、新たに言語聴覚療法学専攻と視覚機能療法学専攻の2専攻を設置するほか、医療技術学科を新設し、診療放射線技術学専攻、臨床工学専攻、歯科衛生学専攻の3専攻の開設準備を進めます。

(8) 横浜キャンパス 看護専門学校設置事業

看護師不足に対応するため横浜キャンパス看護専門学校設置計画を進めます。

II. 教育

(1) リハビリテーション学科新専攻および医療技術学科設置準備

令和9年度開設予定であるリハビリテーション学科言語聴覚療法学専攻および同視覚機能療法学専攻の設置届出、指定校申請のための準備を引き続き行います。また、令和9年度開設予定である医療技術学科診療放射線技術学専攻、同臨床工学専攻、同歯科衛生学専攻の設置認可申請および指定校申請のための準備を引き続き行います。さらに、カリキュラムの策定を進めます。

(2) 修学支援体制の強化

令和5年度法人・大学活性化推進プロジェクトである「修学支援制度の改善検討プロジェクト」の答申に基づき、修学支援体制を4年次までから6年次まで広げることにより修学支援体制を強化させ、学修のさらなる向上に努めます。

(3) 臨床実習の充実

臨床実習の充実のため、指導医の意識改革、診療科との連携の強化等、実習体制の改善に取り組みます。また、技能だけではなく国家試験臨床実地問題を意識した実習内容により、学生の体系的な知識定着を支援します。

III. 研究

(1) 臨床疫学研究所およびメディカルデザイン研究所の設置

令和6年度より新たに「昭和大学臨床疫学研究所」「昭和大学メディカルデザイン研究所」を設置します。メディカルデザイン研究所については多摩美術大学と共同で研究を進めます。

(2) 競争的資金獲得のための支援

統括研究推進センター専任教授、兼担教員、University Research Administrator (URA)により、研究計画立案及び研究計画調書作成など競争的資金申請において面談や書面チェック等伴走型支援の実施数を増やし、競争的資金獲得件数の増加を目指します。

(3) 研究活動促進のための支援

学内研究費の一部を活用した諸制度学術論文掲載料・校正費用等助成、昭和大学トランスレーショナル研究助成等のさらなる充実を図り、幅広い研究者層に支援を行い、研究活動の活性化を推進します。また URA が教員とのコミュニケーションを増やしこれまでよりも研究者に寄り添った支援ができるような活動を開始します。

(4) 研究マインドの醸成のための取り組み

研究者同士の交流の場を増やすことで学内全体の研究マインド醸成に努めます。また研究者がいつでも学べるようにオリジナルの研究教育コンテンツの充実を行うとともに、外部機関が提供している研究教育コンテンツ（ICRweb 等）の視聴環境を整備します。

(5) 臨床研究の推進および質の向上

臨床研究促進と申請者の更なる利便性向上を目的として、倫理審査申請システムおよび利益相反申告システムの改善を行います。臨床研究の実施状況の定期的な確認をすることで臨床研究の質の向上を図ります。

(6) 産学官金連携の推進

研究シーズ・ニーズの社会実装を目的とした情報発信、共同研究のための企業連携、包括連携協定校・特別協定校との学学連携、産業界への技術移転支援など、幅広い支援を行います。また、知的財産の戦略的管理、活用への支援のほか、令和5年に起業した大学発第一号ベンチャー企業が安定成長できるようサポートします。

(7) 研究分野のセンター化

旗の台キャンパスCサイト計画の一環として行う鷺沼キャンパス整備計画に伴い、各学部の枠を超えた研究分野のセンター化を進めます。

IV. 国際交流

(1) 海外における教育環境の整備

海外選択実習や夏休み等を利用した海外研修に100名の学生を送り出すとともに、新たな海外研修プログラムを開拓します。また、海外で活躍する本学同窓生や海外の研究者等による国際交流セミナー、ならびに協定校とのオンラインカンファレンスを行います。

(2) 留学生受け入れ体制の強化

さらなる外国人留学生や招聘研究者の受け入れを実施します。本学で安心して研究・研修できる環境を提供するため、外国人宿舍の整備及び拡大を図ります。

また、各教室・診療科や保健管理センターと連携し、受け入れ体制を引き続き強化します。

(3) 協定校との活動推進

新たな大学間協定校や学部間協定校を開拓し、さらなる学生海外実習・研修先を確保します。

また、共同研究や研究者を積極的に受け入れ、海外の大学・教育機関・医療機関と連携することで、国際交流活動の活性化および本学のブランド力の強化を図ります。

(4) 国際交流活動情報発信

News Letter、ウェブサイト、ソーシャルメディア等を積極的に用いて、本学の国際交流活動だけでなく、SDGsや国連アカデミックインパクトに合致する本学の活動を国内外へ発信します。

また、パンフレットや動画による英語版大学案内を更新し、昭和大学の新たな魅力を発信します。

V. 診療

(1) 働き方改革の推進

令和6年度から実施される医師の働き方改革による労務環境の改善に引き続き取り組みます。医療安全を確保しながら、労務管理の徹底、タスクシフトならびにタスクシェアの推進により、働き方改革のより一層の推進に努めます。

(2) 二人主治医制による地域医療との連携

令和5年度病院活性化推進委員会におけるプロジェクト答申を受け、『二人主治医制の推進検討プロジェクト』について各診療科に周知活動を行います。また、他医療機関への訪問活動を強化して、協力医療機関を増やしていきます。

(3) 手術室稼働ならびに病床稼働の向上

手術枠の効率的な利用による手術室の稼働向上を推進します。また、長期入院患者の退院促進や新入院患者の受入増加により病床稼働率の向上を図ります。

(4) 中期計画に則した機器更新、工事・建物設備維持管理の実施

各施設において、中期計画に基づき設備の整備・更新を実施し、高度な医療の実現・維持可能な体制を整えます。

VI. 管理運営

(1) 管理運営体制の整備と円滑な法人運営

①創立100周年記念事業募金の推進

創立100周年に向け策定された各記念事業を実現するため、創立100周年記念事業の更なる周知や、ホームページ等を活用した募金活動を行い、目標金額(30億円)の達成に向けた活動を進めます。

②活性化推進委員会の活動

法人・大学活性化推進プロジェクトおよび病院活性化推進プロジェクトを引き続き実施し、運営上の問題点を顕在化させ、その解決策を立案し、迅速かつ具体的に実行します。

(2) 施設設備の整備・活用

①デジタル環境の再整備

総合情報管理センターを中心に、教育系・事務系システムの更新や、各種診療システムの更新など時代に即したデジタル環境を整備します。

(3) 大学・高校・地域との連携強化・充実

①大学・高校との連携強化・充実

包括連携協定大学との具体的な連携事業の実現や共同研究の推進、定期的な連絡会を実施します。さらに高校との包括連携協定を促進し、高大連携に取り組みます。

②地域との連携強化・充実

各地域の自治体、企業、町内会等と様々な活動を実施し、地域活性化・地域貢献に取り組めます。

(4) 富士吉田寮の活用

令和6年度より、富士吉田寮を宿泊施設として活用します。旧赤松寮を「昭和大学富士吉田ゲストハウス」としてワークショップや研修会等に利用可能な宿泊施設とします。また、赤松寮、白樺寮、すみれ寮および百合寮については学生不在時に宿泊施設として活用します。職員、学生、同窓生、学生の家族等が利用する福利厚生施設として管理運用します。

主な事業計画

1. 【法人】

1. 施設設備

- | | |
|---------------------------------------|----------------------------------|
| (1) 旗の台キャンパス整備事業 | (2) 横浜キャンパス整備計画検討業務 |
| (3) 旗の台6丁目メゾンドール外壁工事 | (4) 旗の台6丁目メゾンドール屋上防水工事 |
| (5) 藤が丘病院再整備計画 | (6) 昭和大学病院再整備計画検討業務 |
| (7) 旗の台キャンパス大谷石撤去・植栽伐採整備工事 | (8) 旗の台キャンパス1号館1階秘書課空調機更新工事 |
| (9) 旗の台キャンパス4号館屋上防水・外壁補修工事 | (10) 旗の台キャンパス5号実習室排水管更新工事 (3/3期) |
| (11) 旗の台キャンパス5号館屋上モジュールチラー整備工事 (1/3期) | (12) 旗の台キャンパス5号館屋上防水・外壁補修工事 |
| (13) 富士吉田キャンパス新実習棟整備工事 | (14) 富士吉田キャンパス体育館耐震補強設計及び耐震補強工事 |
| (15) 富士吉田キャンパス1号館外壁補修工事 | (16) 富士吉田キャンパス5号館屋上防水・外壁補修工事 |
| (17) すみれ寮屋上防水・外壁補修工事 | (18) すみれ寮・白樺寮空調設備設置工事 |
| (19) 長津田キャンパス体育館屋上防水・外壁補修工事 | (20) 鷺沼キャンパス整備工事 |
| (21) 大岡山寮ミニキッチン更新工事 | (22) 都内附属病院PACS統合 (2/2期) |
| (23) 放射線治療システム 統合計画 (2/2期) | (24) 横浜3病院PACS統合 (1/2期) |
| (25) 藤が丘・北部病院 病理システム更新 | (26) 電子カルテ セキュリティ対策 (EDR) |
| (27) 附属病院間 ネットワーク接続/統合 | (28) 認証基盤システム更新・改修事業 |
| (29) 富士吉田キャンパスネットワーク装置更新事業 (2/3期) | (30) マイクロソフト教育機関向け包括ライセンス契約 |
| (31) 学術情報ネットワーク装置更新事業 | (32) 都内3病院 電子カルテ更新 |
| (33) 会計・固定資産システムのリプレイス (2/3期) | (34) 附属病院 看護勤務管理システム更新 |
| (35) 保健管理システム (2/2期) | (36) 旗の台、横浜、富士吉田キャンパスのAEDの更新 |
| (37) 富士吉田自然教育園ビオトープ整備計画 (2/5期) | (38) 富士吉田自然教育園林地整備計画 (3/5期) |
| (39) 富士山麓自然・生物研究所改修工事 | (40) 研究装置整備 |
| (41) 教育装置設備 | (42) 研究設備整備 |
| (43) ICT 機器設備整備 | (44) 教育基盤設備整備 |

2. 土地取得

- (1) 土地取得

3. 校名変更に係る予算

- | | |
|------------------|--------------------|
| (1) 校名変更 (サイン関係) | (2) 校名変更 (電子カルテ関係) |
| (3) 校名変更 (物品等) | |

4. 予備費

- (1) 予備費

2. [昭和大学病院]

1. 医療機器等

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| (1) AI 内視鏡診断支援プログラム 新規 | (2) 周産期母子医療センター補助金 |
| (3) ホルミウムヤグレーザ 更新 | (4) 救命救急センター補助金 |
| (5) 心臓超音波検査機器 新規 | (6) メラ遠心血液ポンプシステム 更新 |
| (7) サイバーセキュリティ対策費用 新規 | (8) PACS (2/2 期) 更新 |
| (9) 放射線治療システム (2/2 期) 更新 | (10) 過酸化水素ガスプラズマ滅菌装置 更新 |
| (11) 超音波診断装置 更新 | (12) 全自動輸血システム 更新 |
| (13) 放射線治療システム 更新 | (14) 口内法撮影システム 更新 |
| (15) 人工呼吸器 8 台 更新 | (16) 電子カルテ 13 台 追加 |
| (17) 腹部超音波機器 新規 | (18) NBC 災害・テロ対策設備整備補助事業 |
| (19) 手術支援ロボット「ダヴィンチ」設置 | |

2) 施設設備 (中央棟)

- | | |
|------------------------|------------------------------------|
| (1) 外壁補修工事 (3/3 期) | (2) 圧縮空気コンプレッサー・アフタークーラー更新 (1/2 期) |
| (3) 中央棟 6 階 ICU 壁紙張り替え | (4) 中央棟 7 階当直室カプセルベッド化工事 |
| (5) 消火設備更新 (3/4 期) | (6) 中央棟 7 階車椅子トイレ増設 |
| (7) 中央棟 7 階学生・職員食堂拡張工事 | |

3) 施設設備 (入院棟)

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| (1) ナースコール設備更新 (PC 型) (1/3 期) | (2) 入院棟 15 階車椅子トイレ増設 |
| (3) 消火設備更新 (3/4 期: 泡消火) | (4) 冷温水発生機分解整備 (4/6 期) |
| (5) 各階ファンコイル更新及び洗浄工事 (5/6 期) | |

4) 校名変更に係る予算

- | | |
|------------------|--------------------|
| (1) 校名変更 (サイン関係) | (2) 校名変更 (電子カルテ関係) |
| (3) 校名変更 (物品等) | |

3. [昭和大学病院附属東病院]

1) 医療機器等

- | | |
|----------------|----------------------------------|
| (1) 白内障手術装置 更新 | (2) マルチカラー स्क্যানレーザー光凝固装置 更新 |
| (3) 超音波装置 更新 | (4) PACS システム synapse 更新 (2/2 期) |
| (5) AED 更新 | (6) セントラルモニタ 更新 |

2) 施設設備

- (1) 真空温水機 (VH-3) 分解整備 (3/3 期)

3) 校名変更に係る予算

- | | |
|------------------|--------------------|
| (1) 校名変更 (サイン関係) | (2) 校名変更 (電子カルテ関係) |
| (3) 校名変更 (物品等) | |

4. [藤が丘病院]

1) 医療機器等

- | | |
|------------------------------|------------------------|
| (1) 放射線画像サーバー (PACS) | (2) 放射線治療システム (MOSAIQ) |
| (3) 手術支援ロボット (da vinci) | (4) 過酸化水素プラズマ滅菌器 |
| (5) 病理システム | (6) 電子カルテネットワーク機器 |
| (7) サイバー対策システム導入セキュリティ対策システム | (8) ベッドサイドモニタ 2 台 |
| (9) 除細動器 2 台 | (10) AED 2 台 |
| (11) セントラルモニタ 2 台 | (12) 人工呼吸器 2 台 |

2) 施設設備

- (1) エレベーターリニューアル工事

3) その他

- (1) B 棟耐震改修・改修計画設計費

4) 校名変更に係る予算

- | | |
|------------------|--------------------|
| (1) 校名変更 (サイン関係) | (2) 校名変更 (電子カルテ関係) |
| (3) 校名変更 (物品等) | |

5. [藤が丘リハビリテーション病院]

1) 医療機器等

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| (1) 放射線画像サーバー (PACS) | (2) 白内障・硝子体手術装置 |
| (3) 歯科用 X 線装置 | (4) ベッドサイドモニタ PVM-4763 2 台 |
| (5) セントラルモニタ | (6) ベッドサイドモニタ CSM-1502 |

2) 施設設備

- (1) 泡消火設備一斉開放弁交換工事

3) 校名変更に係る予算

- | | |
|------------------|--------------------|
| (1) 校名変更 (サイン関係) | (2) 校名変更 (電子カルテ関係) |
| (3) 校名変更 (物品等) | |

6. [横浜市北部病院]

1) 医療機器等

- | | |
|----------------|----------------------|
| (1) 生体情報モニタ | (2) 超音波画像診断装置 |
| (3) 搬送用人工呼吸器 | (4) 超音波画像診断装置 |
| (5) 超音波画像診断装置 | (6) 内視鏡 4K カメラスコープ |
| (7) 超音波画像診断装置 | (8) 超電導磁石式全身用 MRI 装置 |
| (9) X 線透視撮影装置 | (10) 診断用 X 線撮影装置 |
| (11) 超音波画像診断装置 | (12) セントラルモニタ |

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| (13) セントラルモニタ | (14) ポリグラフ |
| (15) 多用途血液処理用装置 | (16) 汎用人工呼吸器 |
| (17) AED | (18) 除細動器 |
| (19) 手術用无影灯 | (20) 超音波画像診断装置 |
| (21) 造影剤注入装置 | (22) サイバーセキュリティ対策システム |
| (23) PACS, 検像システム (1/2 期) | (24) 放射線治療システム (2/2 期) |
| (25) 病理業務支援システム | (26) ジェット式超音波洗浄装置 |

2) 施設設備

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| (1) 西棟大規模修繕工事 (低層階) (3/4 期) | (2) ナースコール更新工事 (4/5 期) |
| (3) PBX 電話機設備更新工事 | (4) 冷熱源設備更新工事 (1/3 期) |
| (5) 蓄電池設備 (非常操作用) 更新工事 | |

3) 校名変更に係る予算

- | | |
|------------------|--------------------|
| (1) 校名変更 (サイン関係) | (2) 校名変更 (電子カルテ関係) |
| (3) 校名変更 (物品等) | |

7. [江東豊洲病院]

1) 医療機器等

- | | |
|------------------------------------|------------------------|
| (1) ネットワーク機器・配管更新 | (2) PACS システムの更新 |
| (3) 放射線治療システム (MOSAIQ) の更新 | (4) サイバーセキュリティ対策システム導入 |
| (5) NBC 災害・テロ災害対策設備整備費補助事業 (機器備品分) | (6) da Vinci Xi 一式 |

2) 施設設備

- (1) 病児・病後児保育事業の整備

3) 校名変更に係る予算

- | | |
|------------------|--------------------|
| (1) 校名変更 (サイン関係) | (2) 校名変更 (電子カルテ関係) |
| (3) 校名変更 (物品等) | |

8. [豊洲クリニック]

1) 医療機器等

- (1) なし

2) 施設設備

- (1) 空調機 PAC 更新工事

3) 校名変更に係る予算

- | | |
|------------------|--------------------|
| (1) 校名変更 (サイン関係) | (2) 校名変更 (電子カルテ関係) |
| (3) 校名変更 (物品等) | |

9. [烏山病院]

1) 医療機器等

- | | |
|--------------------|----------------------|
| (1) 都内附属病院 PACS 統合 | (2) 除細動器（治験用）更新 |
| (3) 電子カルテ更新 | (4) サイバーセキュリティ対策システム |
| (5) 自動体外式除細動器 | (6) 医用テレメーター 更新 |
| (7) 医用テレメーター 新規 | |

2) 施設設備

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| (1) 入院棟 PAC エアコン更新工事(4/4 期) | (2) 中央棟・入院棟防災設備更新 (3/3 期) |
| (3) ナースコール更新工事 | |

3) 校名変更に係る予算

- | | |
|-----------------|-------------------|
| (1) 校名変更（サイン関係） | (2) 校名変更（電子カルテ関係） |
| (3) 校名変更（物品等） | |

10. [歯科病院]

1) 医療機器等

- (1) PACS システム更新費用 (2/2 期)

2) 施設設備

- (1) 屋上防水工事 (1 号棟)

3) 校名変更に係る予算

- | | |
|-----------------|-------------------|
| (1) 校名変更（サイン関係） | (2) 校名変更（電子カルテ関係） |
| (3) 校名変更（物品等） | |

11. [歯科内科クリニック]

1) 医療機器等

- (1) なし

2) 施設設備

- (1) なし

3) 校名変更に係る予算

- | | |
|-----------------|-------------------|
| (1) 校名変更（サイン関係） | (2) 校名変更（電子カルテ関係） |
| (3) 校名変更（物品等） | |

結 び

令和6年度の事業計画は、以上各号に述べたとおりであります。

私立大学を取り巻く社会・経済の状況は誠に厳しいものがありますが、今後とも各位の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年3月31日

学 校 法 人 昭 和 大 学

